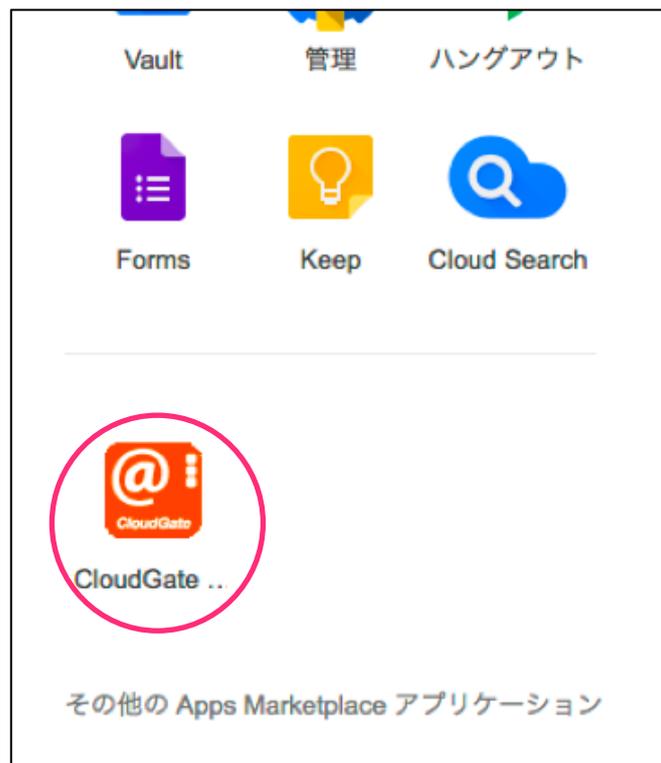


G Suite の「もっと見る」からアクセス可能な

Cloud Gate サービスへのリンク追加手順



G Suite のアプリランチャーの「もっと見る」に Cloud Gate Address Book や Group Calendar のリンクを追加する手順を解説します。



「もっと見る」へのリンク追加は以下の手順を実施することで実現します。

- ・ご契約のドメインの G Suite 管理者アカウントで Marketplace に Cloud Gate サービスへの URL を API プロジェクトとして登録する。
- ・登録したプロジェクトをテストインストールし、自社の G Suite ドメインに追加します。
- ・本作業は一度行っていただくだけで、Cloud Gate サービスの URL が変更しない限りご利用いただけます。

実際の手順の詳細は次ページ以降をご参照ください。

手順

1	プロジェクトにアプリケーションを登録	2
1.1	Google Developers Console にログイン	2
1.2	新規プロジェクトの作成	2
1.3	Google Apps Marketplace SDK の有効化	4
1.4	OAuth 同意画面の作成へ	6
1.5	OAuth 2.0 client ID の作成	7
1.6	Google Apps Marketplace SDK にアプリケーションの追加	10
1.7	TEST INSTALL FLOW をクリック	12
1.8	アプリケーションの追加を確認	13

※2017/09/22 時点

1 プロジェクトにアプリケーションを登録

1.1 Google Developers Console にログイン

<https://code.google.com/apis/console> に G Suite 特権管理者権限を持つユーザーアカウントでアクセスしてください。ログインが完了すると下記のコンソールが表示されます



1.2 新規プロジェクトの作成

[プロジェクトを作成] をクリック



新しいプロジェクトを作成する画面が開きます

必要事項を入力して、プロジェクトを作成します。

新しいプロジェクト

割り当ての残りのプロジェクト数は 3 件です。詳細

プロジェクト名
CloudGate AddressBook

プロジェクト ID は cloudgate-addressbook-180701 です 編集

組織
gapp-train2.com

管理アカウントでログインしています。ドメイン管理者は、このアカウントを使用して作成された任意のプロジェクトにアクセスしたり、変更または停止したりできます。ドメイン管理者にプロジェクトへのアクセスを許可しない場合は、ログアウトして、管理対象外の Google Account でプロジェクトを作成してください。詳しくは、Google のプライバシーポリシーをご確認ください。

作成 キャンセル

下記の項目を入力してください。

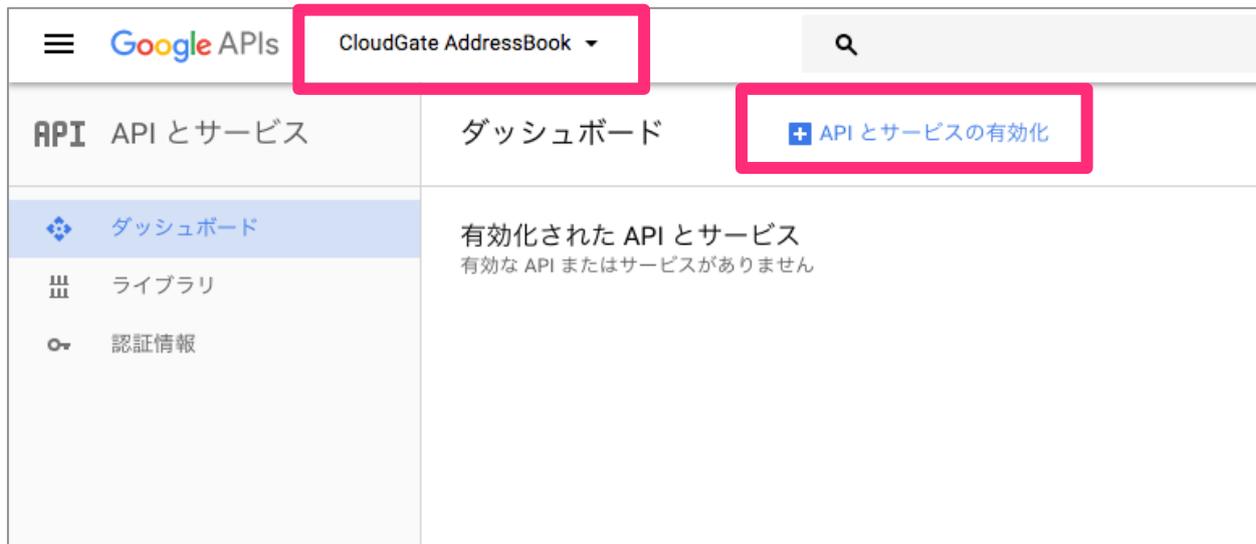
- **プロジェクト名** :
任意のプロジェクト名を入力(分かりやすいサービス名を入力することをお勧めします)
例:「CloudGate AddressBook」
- **プロジェクト ID** :
デフォルトのまま構いません。

入力後【作成】をクリックします。

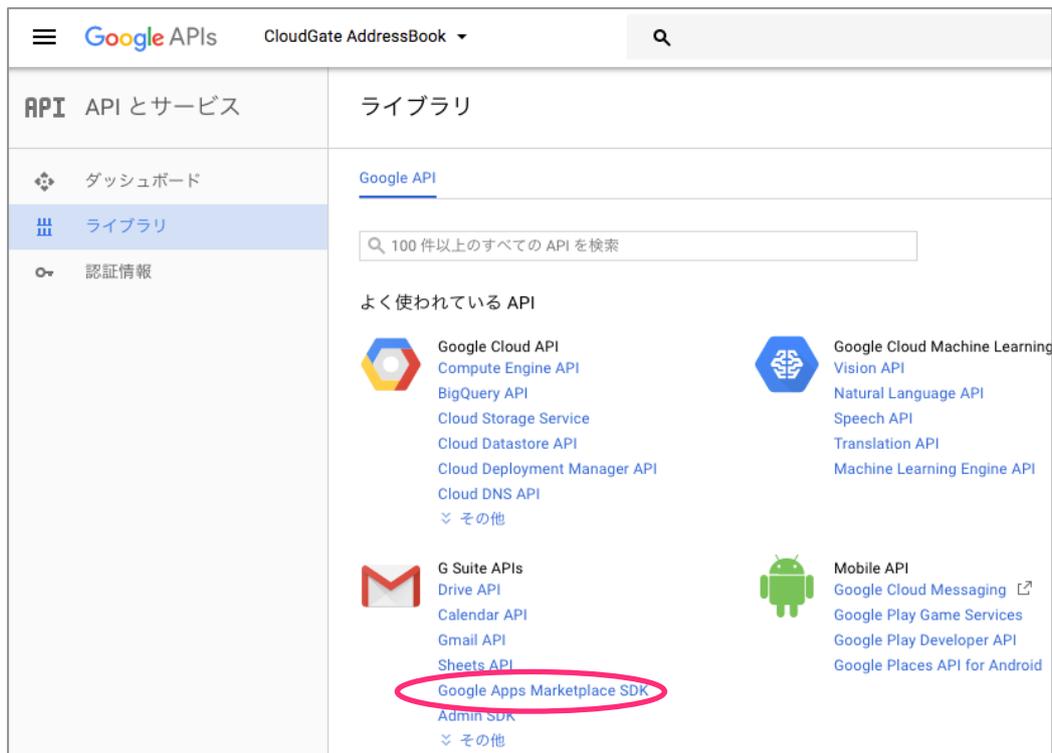
※プロジェクト作成が完了するまで、少し時間がかかります。画面はそのままでお待ちください。

1.3 G Suite Marketplace SDK の有効化

プロジェクトの作成が完了したら、作成したプロジェクトの画面のメニューから、「API とサービスの有効化」を選択します。



次の画面にて、「Google Apps Marketplace SDK」を選択します。



次の画面にて、「有効にする」を選択し、有効化される事を確認します。

← Google Apps Marketplace SDK **▶ 有効にする**

このサービスについて ドキュメント

A toolkit for integrating web applications with Google Apps.

この API で認証情報を使用

OAuth 2.0 によるユーザーデータへのアクセス

この API を使用して、ユーザーデータにアクセスできます。[認証情報] ページで OAuth 2.0 クライアント ID を作成してください。アプリがユーザーデータにアクセスできるようにするために、クライアント ID はユーザーの同意をリクエストします。Google に対して API 呼び出しを行う場合は、該当のクライアント ID を含めてください。 [詳細](#)



サーバー間インタラクション

この API を使用すると、ウェブアプリケーションと Google サービス間のようなサーバー間インタラクションを実行できます。アプリレベルでの認証を有効にするサービス アカウントが必要です。また、Google に対する API 呼び出しを認証するために使用されるサービス アカウント キーも必要です。 [詳細](#)



有効化が完了すると以下のように表示されます。

← Google Apps Marketplace SDK **■ 無効にする**

⚠ この API を使用するには、認証情報が必要になる可能性があります。開始するには、[認証情報を作成] をクリックしてください。 認証情報を作成

概要 設定 使用量

このサービスについて ドキュメント

A toolkit for integrating web applications with Google Apps.

この API で認証情報を使用

OAuth 2.0 によるユーザーデータへのアクセス

この API を使用して、ユーザーデータにアクセスできます。[認証情報] ページで OAuth 2.0 クライアント ID を作成してください。アプリがユーザーデータにアクセスできるようにするために、クライアント ID はユーザーの同意をリクエストします。Google に対して API 呼び出しを行う場合は、該当のクライアント ID を含めてください。 [詳細](#)



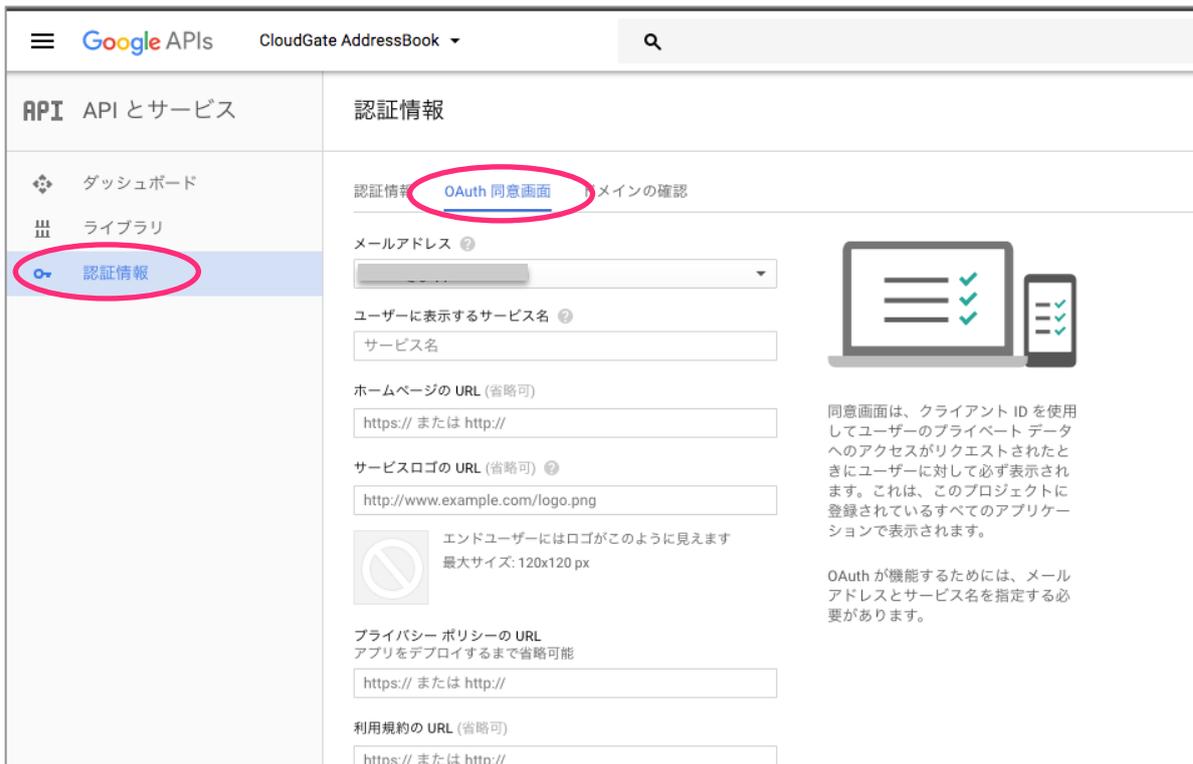
サーバー間インタラクション

この API を使用すると、ウェブアプリケーションと Google サービス間のようなサーバー間インタラクションを実行できます。アプリレベルでの認証を有効にするサービス アカウントが必要です。また、Google に対する API 呼び出しを認証するために使用されるサービス アカウント キーも必要です。 [詳細](#)



1.4 OAuth 同意画面の作成へ

「認証情報」を選択し、右の部分に表示されるタブより「OAuth 同意画面」を選択します。



[ユーザーに表示するサービス名]に任意の値を入力します。他の項目は空欄で構いません。[保存]をクリックします。



1.5 OAuth 2.0 client ID の作成

G Suite Marketplace に登録するために、OAuth 2.0 client ID を形式的に作成しなければいけないため、手順に沿って作成を行います。(※ここで作成した ID をどこかで使用する必要はありません)

API
認証情報

API へのアクセスには認証情報が必要です。使用する API を有効化し、必要な認証情報を作成してください。API に応じて、API キー、サービスアカウント、または OAuth 2.0 クライアント ID が必要です。詳しくは、[API ドキュメント](#)をご覧ください。

認証情報を作成 ▾

API キー
シンプル API キーを使用してプロジェクトを識別し、割り当てとアクセスを確認します

OAuth クライアント ID
ユーザーのデータにアクセスできるようにユーザーの同意をリクエストします

サービス アカウント キー
ロボット アカウントによるサーバー間でのアプリレベルの認証を有効にします

ウィザードで選択
使用する認証情報の種類を決定するため、いくつかの質問をします

認証情報を作成 ▾

[認証情報を作成]を選択後、「OAuth クライアント ID」を選択します。

Cloud Gate ASP サービス

作成が完了すると、下記のような画面になります。



左のメニューの [ダッシュボード] を選択し、[Google Apps Marketplace SDK]のリンクを選択します。



1.6 Google Apps Marketplace SDK にアプリケーションの追加

右枠の「設定」をクリックし、以下のような G Suite Marketplace SDK の登録画面が表示されたら、必要項目を入力します。(以下詳細説明)

The screenshot shows the Google APIs console interface. On the left is a navigation menu with 'ダッシュボード' (Dashboard) selected. The main content area is titled 'Google Apps Marketplace SDK' and has a '設定' (Settings) tab highlighted with a red circle. Below the tab are sections for '概要' (Overview), 'アプリケーション情報' (Application Information), and '個別インストールを有効にする' (Enable individual installation). The 'アプリケーション情報' section includes a project number (9858011207), a language dropdown (English), and input fields for the application name ('CloudGate Address Book') and description. At the bottom, there is a checkbox for '個別インストールを有効にする' which is currently unchecked.

下記の必須項目を入力します。以下に記載のない項目については、記入・変更の必要はございません。

アプリケーション名 は、「もっと見る」からユーザーが見たときにアイコンのタイトルとして表示されるテキストになります。分かりやすい名称を入力します。例「CloudGate Address Book」

アプリケーションの説明 は、必須項目ですが一般ユーザーには表示されません。適宜説明文章を入力します。例「CloudGate 共有アドレス帳のリンク」

This is a close-up of the application registration form. It shows a language dropdown set to '日本語'. The 'アプリケーション名' (Application Name) field contains 'CloudGate Address Book' and has a character limit of 15. The 'アプリケーションの説明' (Application Description) field contains 'CloudGate共有アドレス帳のリンク' and has a character limit of 20. There is also a checkbox for '個別インストールを有効にする' (Enable individual installation) which is unchecked.

[個別インストールを有効にする]のチェックボックスをはずします。

The image shows a single checkbox with the text '個別インストールを有効にする' (Enable individual installation) and a help icon to its right. The checkbox is currently unchecked.

アプリケーションアイコン を4サイズそれぞれ登録します。アイコン画像は、Address Book 用、Group Calendar 用、汎用アプリ用と 3 種類を弊社で準備しております。カスタマーサポートサイトよりアイコン画像パックをダウンロードしてご利用ください。もしくは、お客様にて準備いただいたアイコン画像をアップロードしてください。

設定 プレビュー

128 x 128 (必須)
画像を選択していません 選択 削除

96 x 96 (下記のユニバーサル ナビゲーション拡張機能を使用する場合は必須)
画像を選択していません 選択 削除

48 x 48 (下記のユニバーサル ナビゲーション拡張機能を使用する場合は必須)
画像を選択していません 選択 削除

32 x 32 (必須)
画像を選択していません 選択 削除



サポートの URL 利用規約の URL に適当な URL を入力します。一般ユーザーには表示されません。

サポートの URL

利用規約の URL

[ユニバーサルナビゲーション拡張機能]にチェックを入れます。

URL に表示したいサービスの URL を入力してください。

◆共有アドレス帳(Web ページ版)の場合

https://cloudgate.jp/d_お客様 ID_address_book/direct_index.jsp

◆グループカレンダーの場合

https://cloudgate.jp/お客様 ID_calendar/

ユニバーサル ナビゲーション拡張機能

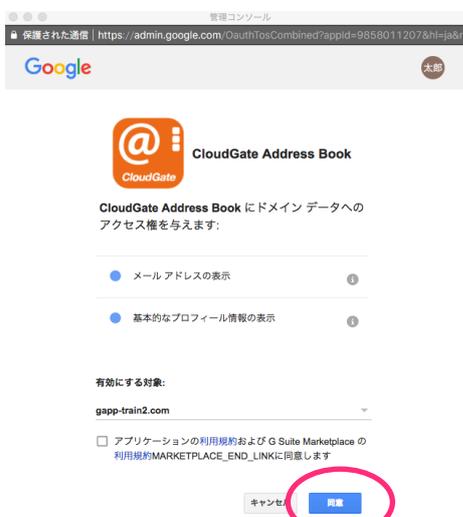
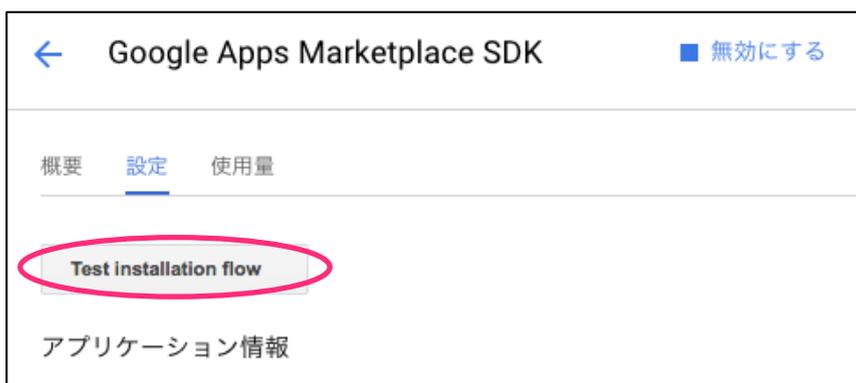
ほとんどの Google アプリの上部に表示されるユニバーサル ナビゲーション バーにアプリのアイコンが表示されるようになります。96 x 96 および 48 x 48 のアイコンが必要です (上記を参照)。

https://cloudgate.jp/d_isr_address_book/direct_index.jsp

以上の項目入力後、画面最下部の [変更を保存] をクリックしてください。

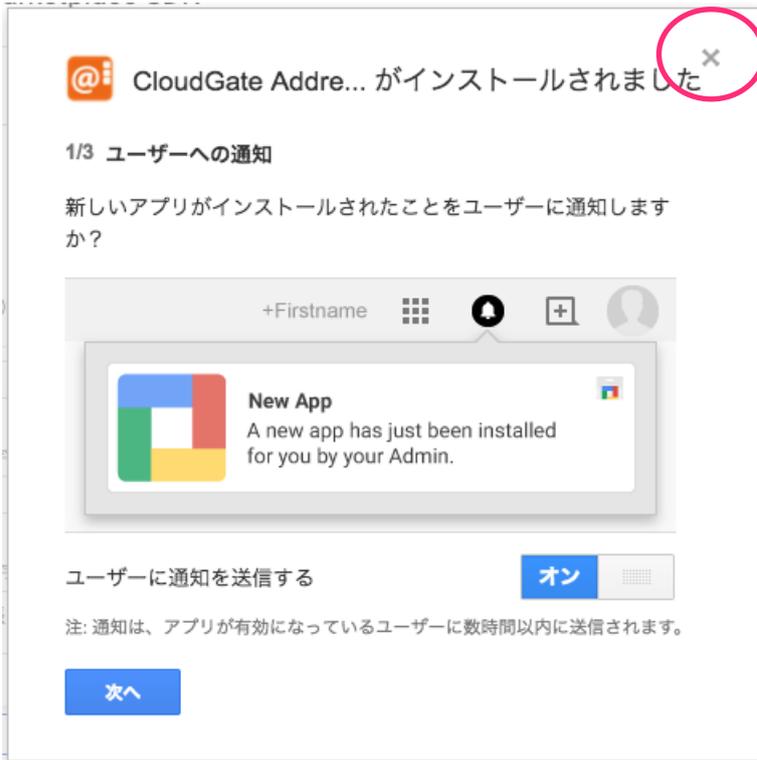
1.7 Test Installation Flow をクリック

保存されたら、画面上部の [Test Installation Flow] をクリックします。



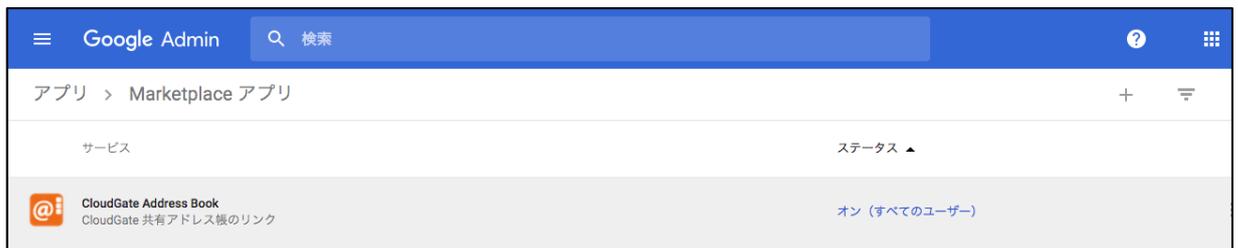
上記の画面で[同意]をクリックします。

以下のような画面が表示されたら、インストール完了です。×を押して画面は閉じてください。



1.8 アプリケーションの追加を確認

G Suite 管理コンソールにログインし「MarketPlace アプリ」を選択します



1.6 で追加したアプリケーションがサービス一覧に表示され、ステータス「オン(すべてのユーザー)」の状態になっていることを確認してください。

以上で「もっと見る」にリンクが追加されました。

複数のサービスを追加する場合は、1.1 の手順から再度実施します。